

9 月号



どろんこだより

残暑が厳しく感じる日が続いていますが、虫の奏でる音色が涼しさを感じさせる季節がもうすぐそこまでやってきています。9 月は自然に触れて体験するには一年の中でももってこいの季節です。雨でない日は毎日散歩に出かけ、秋の自然を肌で感じながら、子どもたちの主体性を大切に一日一日過ごしてまいります。

9 月のうた

♪ おおきなくりのきのしたで ♪ もみじ
♪ やきいもグーチーパー ♪ こおろぎ

9 月のさくらさくらんぼリズム

♪ かえる ♪ 三輪車 ♪ 両生類のハイハイ
♪ とけい ♪ とんぼ

8 月の畑仕事報告



にんじん、じゃがいもを植えました



トマトの収穫もしました



8 月の活動報告



船のように浮かんでいます



活動前に絵本や手遊びを楽しんでいます



リズム体操で体づくり



机上でシール貼り



泡が出てきて驚いています

9 月の予定



1 日	金	
2 日	土	
3 日	日	
4 日	月	畑仕事・移動保育（バス）@夢の島区民農園/担任のびのび指導
5 日	火	スタッフ検便投函/利用者アンケート終了/商店街ツアー@魚久
6 日	水	担任音楽指導
7 日	木	担任体育指導/中学生交流
8 日	金	
9 日	土	
10 日	日	
11 日	月	畑仕事・移動保育（バス）@夢の島区民農園/担任のびのび指導
12 日	火	商店街ツアー@豊田屋豆腐店
13 日	水	担任音楽指導/さといもクッキング
14 日	木	担任体育指導
15 日	金	写真販売/避難訓練/銭湯（徒歩）@不二の湯
16 日	土	
17 日	日	
18 日	月	
19 日	火	課外稲刈り/商店街ツアー@木曽路
20 日	水	身体測定/課外稲刈り/担任音楽指導
21 日	木	担任体育指導
22 日	金	園会議/バス遠足@葛西臨海公園（雨天決行）（2～5 歳児）/徒歩遠足@仙台堀川公園（1 歳児）
23 日	土	
24 日	日	
25 日	月	衛生管理点検/畑仕事・移動保育（バス）@夢の島区民農園/担任のびのび指導
26 日	火	商店街ツアー@ヤマダ電機/青空保育@南砂 3 丁目公園
27 日	水	担任音楽指導
28 日	木	担任体育指導/シニア交流@よっちゃん家
29 日	金	交通安全教室
30 日	土	

農業計画

植え付け：ほうれん草・土作り（堆肥作り）/収穫：里芋・土作り（堆肥作り）

<点検報告>

- ✓ 8 月 12 日に避難訓練、8 月 25 日に衛生管理点検を実施しました。
- ✓ 9 月 15 日に避難訓練、9 月 25 日に衛生管理点検を実施予定です。

日本は今まさに「インクルーシブ保育」へ向けて動き始めています

私たちは 2014 年に発達支援事業部を創設し、10 年間にわたって認可保育所と児童発達支援施設の「一つ屋根の下完全併設施設」の開設・運営に注力してきました。私たちが定義する「完全併設」とは、「認可保育所と児童発達支援施設の双方の子どもが交わって生活し、双方のスタッフが双方の子どもを育て支援する姿」を意味しています。ところが、これまでの「認可保育所と児童発達支援施設の双方の子どもが交わってはいけない」「スタッフが双方支援してはならない」という日本の法の下では、私たちがやってきたことは相反することであり、行政から「一緒に散歩へ出ないように」と指導を受けたこともありました。こうした背景を受け、これまでの日本には「同じ敷地に隣りあわせて施設が建っているが入口も生活スペースも別々である施設」が幾らかはあったものの「完全併設施設」は前例が無く、市区議会における認可保育所と障害者施設の予算の出どころも異なる施設の立上げは障壁の連続でした。2021 年以降、私たちは「形式的ではなく、実質的インクルーシブを行うための制度の創設」「施設要件の緩和・区画壁の撤去」を求め内閣府大臣政務官や内閣府規制改革推進室との意見交換を重ねてきました。ちょうど同じく、昨年 9 月 9 日に国連が日本政府に対し「障害のある子どもにインクルーシブ教育の権利を」という勧告を発出。11 月 30 日に厚労省は「双方の子の交流 OK」「スタッフの双方支援 OK」へと省令を改正しました。「障害がある子を守る福祉」から「親が居なくても自分の足で歩んでゆくための福祉」へ～私たちは走り続けてまいります。